

令和2年9月28日

関係校顧問各位

県高体連体操専門部
委員長 小川大人

鹿児島県高等学校新人体育大会 新体操・体操競技実施に関わる連絡

1 コロナウィルス感染予防についての対応

以下の内容は、日本体操協会における「体操イベント実施に向けた感染拡大予防ガイドライン」等を基準にして専門部が定めた注意事項です。県高体連が定めている新型コロナウイルス感染症の「感染拡大予防ガイドライン」に記載されている内容については触れていません。

なお**新体操出場者や監督等は10月17日より2週間、体操競技出場者や監督等は10月18日より2週間**の健康観察が必要になります。鹿児島県高体連のHPの「県高校新人大会等への参加に当たっての注意事項」(http://kagoshima-koutairen.com/shinchin_chui/)から、体調チェック表の様式をダウンロードしていただき、生徒（監督）に配布し、用紙に記入させてください。用紙は大会当日に各学校の監督がとりまとめ、出場の可否について大会本部に御報告下さい。

① 競技会前日の準備（会場設営の際）の感染予防について

- ・前日準備の際にも、入館時に検温し手指消毒を行います。体調不良の場合には入館できません。
- ・体温計ならびに手指消毒液については大会本部で準備いたします。
- ・マスク着用で会場設営を行います。選手各自でマスクを準備して下さい。
- ・会場設営時にも、更衣室は各学校ごとに割り振ります。割り振りは仮プログラムでご確認下さい。更衣室内での感染予防については、各学校で対応して下さい。
- ・密な状態を作らずに作業を行ったり、休憩を取りながら準備するため、通常よりも時間がかかります。
- ・準備の際の休憩時にも密な状況を作らないように御指導下さい。
- ・準備中にも適宜換気を行います。（晴れていれば常時換気で作業をします。）
- ・片付けの際にも準備の際の注意事項に準じて対応して下さい。
- ・準備の日に関係者以外は入館はできません。（保護者入館不可。）
- ・健康上の問題がある場合には、前日準備に参加することはできません。
- ・新体操終了後に更衣室の消毒を行います。例年よりも体操競技の準備開始時刻が遅くなりますがご了承下さい。

② 競技会当日の感染予防について

- ・更衣については、場所もしくは更衣時間を指定します。申込が完了してから割り振りますので、仮プログラム発送をお待ち下さい。
- ・更衣室内での感染予防については、各学校で対応して下さい。
- ・新体操は無観客で行います。体操競技の観客については、別添えのファイルをご覧下さい。
- ・体操競技では選手指定の選手席を設置する予定です。仮プログラムでご確認下さい。

2 【体操競技】令和2年度全国高校選抜大会出場者選考方法ならびに九州映像審査会鹿児島県代表選手選考方法について

① 令和2年度全国高校選抜大会出場者選考方法について

令和2年9月26日の九州高体連体操専門委員長会において、令和2年度全国高校選抜体操競技大会の九州ブロック枠の代表選考方法が決定されました。

選考は各県の代表選手1名の演技映像を九州各県の代表審判が採点して決定します。(全種目の演技映像を記録したDVD1枚を作成して提出。)

なお、2020全日本高等学校体操競技鯖江大会において選抜大会への出場権を得ていないことなどが県代表選手の条件となります。

また、映像の基準は以下の通りとなります。

- ・鮮明で、逆光では無く、技の確認が容易な映像であること。
- ・落下や停滞など大欠点の無い演技であること。
- ・試合着用で、編集無しで全身が映っていること。
- ・ゆかは12m四方のゆかフロアでの演技映像が必須。
- ・終末技はピットでは無いこと。(ピット上でも、固い着地マットを敷けば選考映像として認める。)
- ・令和2年4月1日移行に撮影された映像であること。(種目ごとに撮影日や会場が異なっても良い。)

詳細については、九州高体連体操専門部からの公式な文書をお待ち下さい。

② 九州映像審査会への鹿児島県代表者の選考方法について

- 1) 令和2年度鹿児島県高等学校新人体操大会の個人総合成績の最上位者を九州映像審査会の県代表選手とする。
- 2) 個人総合得点が同点の場合には、日本体操協会制定のタイブレイクルールに準じて決定する。
- 3) 新型コロナウイルス感染症等によって大会出場ができないなど、特別審議が必要であるという場合には、鹿児島県高体連体操専門部ならびに男女競技部長、男女審判長による裁定審判委員会を開き、決定する。

※九州映像審査会の結果により全国高校選抜大会の代表権を得た場合、鹿児島県に対して代表権が与えられるが、県高体連体操専門部が選抜大会代表選考会を開催することができないため、鹿児島県は九州映像審査会で代表権を獲得した選手が選抜大会出場権を獲得することとする。